

昭和40年4月5日第三種郵便物認可
(旧「公衆衛生」)

2017年1月1日発行

第591号(通算)

発行:奇数月1日

会員購読料:1月10円(年間60円)
一般購読は別途送料

環境と健康

発行者

一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~

広島県環境保健協会

佐藤 均

広島市中区広瀬北町9番1号

郵便番号 730-8631

電話 082-293-1511番

振替口座01380-2-27511

URL http://www.kanhoky.or.jp/

新年、あけまして
おめでとうございます。
新年のご挨拶



理事長 佐藤 均

新年、あけまして
おめでとうございます。
新年のご挨拶

新年、あけまして
おめでとうございます。
新年のご挨拶



ポスター・標語コンクールの表彰式(上)、
エコチェック事業お楽しみ抽選会(下)

新年のご挨拶

第57回広島県公衆衛生大会開催 県内各地から700人が参集



当協会の佐藤理事長開会宣言を行う

第57回広島県公衆衛生大会は、向こう1年間の公衛協活動の柱となります。続いて環境啓発ボスター・標語「シーケル優秀作品表彰式」を実施。最優秀賞をはじめ、開催地の三次市、三次市周辺の庄原市、安芸高田市、世羅町、府中市、東広島市から20名の児童生徒が出席し、当協会の佐藤理事長から表彰状とトロフィーを受け取りました。最後に全員で記念撮影を行い、午前の部を終了しました。

次に、地区衛生組織代表者会議の宮本英暉議長により大会宣言文が読み上げられ、瀬戸内海環境保全広島県計画や地球温暖化対策計画に伴う住民による環境保全活動の重要性を宣言し、会場の大好きな拍手によって採択されました(宣言文は右下に記載)。大会宣言に掲げる6つの項目は、向こう1年間の公衛協活動の柱となります。

表者会議の宮本英暉議長は、「豊かな瀬戸内海」を目指して「瀬戸内海環境保全広島県計画」が見直されました。また、昨年12月の「パリ協定」を受け、今年5月に閣議決定された「地球温暖化対策計画」が公表され、住民の継続的な環境保全活動の果たす役割は大きく、これまで以上に「快適な環境づくり」が重要な活動テーマとなります。

私たちは地域の課題に積極的に対処しながら、人々がより快適で健やかに暮らせる活力あるコミュニティの実現をめざし、これまでにも増して地域のリーダーとして機能を発揮する必要があります。そこで、「健やかな暮らしをつくる人々の集い」を開催するこの大会を契機に、次の6つの項目について、より積極的・効果的に取り組む決意を示し、地域リーダーや関係者一同の情熱と知恵と行動力を結集し、その実現に向けて邁進することを宣言します。

- 一.生活空間の美観の確保と快適な環境づくりの推進
- 二.あらゆる主体の連携による脱温暖化のまちづくりの推進
- 三.生活習慣の見なおしと実践活動による健康づくりの推進
- 四.ごみ減量に向けた3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進
- 五.一世代を越えた健康学習・環境学習の推進
- 六.上記の5つの項目を実現するためのコミュニティ組織の強化

平成28年11月11日 第57回広島県公衆衛生大会



一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~ 広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)

TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520

基本
理念

~みんなの生命(いのち)をまもりたい~

私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、地域社会の発展に貢献します。

かんほきょう 検索

